



森ボラ通信

第22号 2004年 3月20日発行

北海道森林ボランティア協会

札幌市中央区北1条東1丁目明治安田生命ビル8F

Tel 241-8155 Fax241-8308

E-mail : shinrin-b@pc.aaapc.co.jp

撫順市ご一行案内経費に助成をいただきました

はまなす財団より10万円、横山清氏（NPO法人初代理事長）より3万円、上部団体のテーマスクラブより5万円の助成をいただきました。ありがとうございました。

お願いします

撫順市からのお客様との交流検討会議および懇親会にご参加ください

撫順市副市長 毛紹華氏 他10名のご一行が来札します（3、4ページ）。撫順市の大規模緑化事業については昨年7月の選抜3名の出張報告でご承知のことと思います。来札の目的の一つは札幌近郊の森林の状況を視察し、計画と実際の緑化推進の参考にすることにあります。わが協会は北海道樹種の移転に協力し、苗づくりを中心に支援する方針です。その打合せ会議を開きます。直接生の声で先方の意向を確認して下さい。同時にこちらの要望も伝えましょう。会議の後、懇親会を下記要領で開催します。わが協会として歓迎にかかる費用を予算しておりません。皆様のご協力をお願いいたします。会費を5千円とさせていただきます、約2千円をお客様分として回させていただきます。申込はいつもの要領で事務局まで至急お願いします。

記

【会議】

日時：2004年3月25日（木）13時～16時

場所：リンケージプラザ

【懇親会】

日時：2004年3月25日（木）17時30～19時30頃

場所：アサヒヒール百景園

会費：5000円/人

ホンデュラス支援の相互協力AUSOSと行ないます

ホンデュラスに対して、支援しているAUSOSという団体が滝川市（事務所は岩見沢）にあります。植林も支援の内容に含まれておりますので、われわれと協力する場面が発生すると思われます。早速ですが、当方から協力可能な仕事として、同封のチラシにあります、夏物古着の収集にご協力おねがいします。4月の活動参加日に現場にご持参ください。AUSOSとはホームページでリンクいたしました。

いしかり森林ボランティア「くまげら」が発足

当会会員の関勘悦さんが中心になり、いしかり森林ボランティア「くまげら」が50人の会員の陣容で発足しました。わが会の方針は入・脱は自由でございます。さらに「くまげら」会員と重複することも自由といたします。関さんはわが会員のまま活動されます。「くまげら」入会ご希望の方は関さんに連絡してください（Tel.0133-74-4502）。会費は年1000円です。

3月幹事会

3月9日（火）、定例幹事会をやりました。撫順市対応の件、ホンデュラス対応の件、樹木名札のとりつけについて、勉強会の発表機会について、検討しました。

【出席幹事】加治、酒井、芝、関、高野、三浦、村上

檀棒さんからポケットコンパスを寄贈していただきました

商品名をトラコンといいます。境界測量に威力を発揮する道具です。檀棒さんから寄贈していただきました。加治さんに保管・管理をお願いしました。

齊藤リンゴ園活動開始

3月3日（水）から3日連続で、齊藤りんご園に入りました。参加者は3日16名、4日9名、5日14名、延べで39名でした。初日は待合せ場所の特定が出来ていなかったため、まごつく場面もありました。今後は「琴似駐車場」（琴似1条4丁目2）といたします。清和記念病院の北向いになります。地下鉄では札幌方面からは最後尾の出口を出て、二十四軒手稲通の信号を北に渡ってください。

酒井代表幹事ホンデュラスプロジェクト

3月2日（火）東京の国際緑化推進センターにおいて、平成15年度に助成金を受けて実施した仕事の報告会がありました。当会から酒井代表幹事が出席し、報告および各団体幹部との交流をおこないました。撫順プロジェクトについても日中緑化交流基金に挨拶をしてきました。

札幌市登録団体の会議

2月25日（水）18時より、札幌市緑化推進部会議室において、札幌市に登録しているボランティア団体の会議が行われました。10団体から約30人もの出席がありました。各団体の活動概要が報告された後、結論づける会議ではありませんで、いろいろな意見が交換されました。札幌市に対する要望も、予算もないことを踏まえて控えめなものでした。意見がよく出た問題は、「貸し出し道具」「除・間伐材の活用」「都市環境緑地の命名」などでした。登録団体名は以下のとおりです。（登録順）

+①北の里山の会、②フォレスターズクラブ、③札幌ウディーズ、④当協、⑤カッコウの里を守る会
⑥南区の緑を守る会、⑦旭山森と人の会、⑧ときわ里山倶楽部、⑨真駒内・芸術の森緑の回廊基金、⑩森あそびサポートセンター

NPO法人申請手続き進行中

2月25日提出。窓口：北海道環境生活部生活文化・青少年室生活振興課市民活動グループに申請書類を提出いたしました。

名板づくり

2月20日（金）地下鉄発寒南に集合、午後2時解散。当日参加者は石川、加治豊、加治久、芝、杉本茂、杉本則、高野、津金、附田、永田、三和、門間、山中、山原、渡部、15名

作業は自主製作とした。該当樹種の原板に「小枝貼り付け」「彫刻等刀で彫り込み」「浮彫り」「焼印字」「マジック書き」と多様な作品が50枚できた。いかにも素人細工であるが、それが個性的な手作りの良さと思う。今後、未完成や手直しの必要性、取り付け工作、また様々な表示看板の作製などで毎月1回木工の日を予定してはどうか？その時協会の作業以外に個人的作品作りも自由に認めてはどうか？最も杉本君の承諾を得なければならないが、車庫(作業場)と工具類など充実しており、通年利用をお願いしたいところです。

(加治)

2月勉強会の報告

2月19日（木）、10時よりリンクージプラザで開催。参加30名、中身は「NPO法人化に伴う理事の人选等について」の報告と「ホンデュラスの報告会」でした。公式報告を酒井さん、つけたし報告を高野が担当しました。今後の展開について、「緑化・植林観光ツアー」および「JICAプロジェクト」への挑戦について、理解をいただきました。

新入会員の紹介(5名)

■藤村幸恵 ■青木哲夫 ■高橋伸枝 ■小山邦彦 ■高野圭子

2004年3月16日現在会員数 99名となりました。